

## 熊野古道 紀伊路 ①

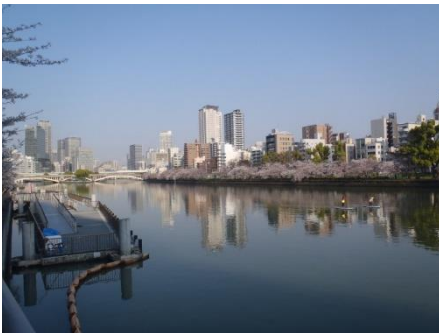
山行日：2020年4月4日（晴）

メンバー：ここゆめ班 do-yan

コース：大阪天満橋→座間神社行宮（窪津王子）→朝日神明社跡（坂口王子）→高津宮（群戸王子）→上ノ宮神社址（上野王子）→四天王寺→阿倍王子神社（阿倍王子）→住吉大社→津守王子→境王子→方違神社

本屋で「熊野古道を歩く」という本を立ち読みしている間に熊野古道をすべて歩いてみたくなりその本を購入。熊野古道は聖地熊野にある熊野三山（熊野本宮大社、速玉大社、那智大社）をめざす信仰の道で 中辺路、大辺路、小辺路 伊勢路 大峰奥駆道 高野山町石道 それに紀伊路があります。

まずは紀伊路から歩き始めることに 紀伊路は大阪から田辺まで 平安時代 京の都から熊野をめざした皇族たちは船で淀川を下り今の天満橋辺りの八軒家で船を下りて陸路の紀伊路 中辺路を伝って九十九王子を礼拝しながら熊野三山への旅を始めたそうです。



それに倣って王子を辿りながら歩くことにしました、天満橋駅の北側の淀川に今は水上バスの発着場になっているあたりから陸路に上がったようです 南に進むと老舗昆布屋の店先に「八軒家船着き場の跡」の石碑を発見



ここから紀伊路の始まりだ。



九十九王子を拝みながら進もうと思います が時代とともに多くの王子が失われているらしく今では場所の確認ができない王子もあるようです。



第一王子の窪津王子（渡辺王子）を祀っていた座間神社宮を左手に見ながら南下 熊野古道（熊野街道）の要所には道標があり八軒家からの距離が記されている



南大江公園内に坂口王子の伝承地の朝日神明社跡の石碑がある 地図と道標を頼りに街道を進みます 谷町九丁目駅の近くに高津宮があり境内に郡戸王子推定地の石碑を



見つけた

街道にもどり南に進むと上之宮高校近くのマンションの入り口に 上野王子を祀ったとされる上ノ宮神社址の碑があります



地図にはマンション名が書いてあったが同じようなたくさんのマンションが立ち並んでいるので見つけるのに苦労した



街道を南下すると四天王寺に到着 南大門から入ると「熊野権現礼拝石」が保存されている この石の上に立って これから訪れる遥か彼方の熊野権現を拝んだそうです



次に天王寺を通過して阪堺線沿いを南下 松虫

駅 八軒家から6.0km と記されている



松虫の交差点を右の路地に入っていくと安倍晴明神社とその南に阿倍王子神社にたどり着く 阿倍王子神社は阿倍王子を祀る大阪市内に残る唯一の熊野九十九王子だそう



です

阪堺線沿いの街道はちょうど桜が満開で万大池公園も桜がきれいでした 公園前には熊野街道の案内板も設置されています



少し進むと全国2300社ある住吉神社の総本宮住吉大社に到着 数年前までは子供のころから毎年欠かさず元旦には初詣にお参りに来ていました 元旦は大勢の参拝客でなかなか進めなかった事を思い出します 近くの食堂で昼食を摂り旅を続けました

次に訪れたのは 津守王子 後鳥羽上皇が止止呂支比實命神社に行宮を置き若松御所と称したとありました 現在

の墨江小学校辺りに王子がありこの神社に合祀されたようです

大阪府は道路に街道の道標がたくさんあります



大和川に行きあたり  
川を渡れば堺市です

堺市では都市整備で街道があった道を特定するのが困難だそうです 大阪刑務所の近くに境王子の石碑が建立されています



街道を方違神社まで  
やってきたところで長

い舗装道路歩きで股関節に痛みが出てきてこれ以上歩くのは難しいので今回はここまで



天気が良くて所々桜も見ることができ気持ちの良い古道歩きでした 次は方違神社から紀伊路歩きを再開します。